

## 【第15回BJサッカーまつり 各種ゲームの概要】

### しっぽ取り・・・ウォーミングアップ（目的： 周囲を見る、素早い動き、フェイント）

（各々1m位のテープをしっぽとしてズボン等にはさみます。一定のエリアの中で、自分のしっぽが取られないように周りを良く見ながら逃げつつ、他の人のしっぽを取ります。エリアから外に逃げるのは反則です。取ったしっぽは、手で持つこととします。しっぽを取られた人は、エリアの外に一度出て罰ゲーム（10回ジャンプ）をしたあと、エリアの外から手の届く範囲で、エリア内で逃げている人のしっぽを取るか、エリア内でしっぽを手に持った友達などから譲ってもらえば、それらを着けて再び中に入れます。一度に10人前後で、5分間の制限時間で行います。勝ち負けはありませんが、しっぽを取られるとそれだけジャンプをすることになります。なお、エリアの形は、外からもしっぽを取るチャンスができるようなワナを設けるなど、工夫します。）

### マーカー投げ・・・2人の対戦競技（目的： 集中力、短距離のダッシュ、チャレンジ）

（スタートラインから適当な距離の所に、フラフープをいくつか置いておきます。フラフープは、スタートラインから近いもの、遠いもの、さらに、大きいもの、小さいものなど色々を用意しておきます。一度に2人での対戦とし、1人5個ずつ色違いのマーカーコーンを持ち、スタートラインから投げて一定の時間内（3分間）にいくつ入るかを競います。5個投げ終わっても時間内であれば、はずれたマーカーコーンを回収に行き、何度でも投げるすることができます。的となるフラフープが小さいものや遠いものなど、難しさに応じて得点が加算されるなどの工夫をします。）

### ボール運び・・・チーム対抗（目的： チームワーク、バランス感覚、ボールの中心を捉える）

（同じチームの2人がボールを1個ずつ両手で持ち、スタートラインに並びます。2人で力を合わせて、スタート位置に置かれた一つのボールをそれぞれのボールではさんで拾い上げ、前方の折り返し地点にあるコーンを回ってスタート地点までボールを落とさないように運びます。落としたりその場所からまた拾い上げて進みます。リレー形式で2～3チームによる対抗とします。）

### キックボーリング・・・個人競技（目的： 正確なキック、強いキック、）

（ペットボトル10本に一定量の水を入れてボーリングのピンとします。年齢等に応じて一定の距離のところラインを引き、そこからボールを蹴って何本倒すかの競技を行います。10本とも倒れた時以外はそのままの状態、1人3回まで続けて蹴ることができ、合計で何点かを競います。）

### じゃんけんドリブル・・・チーム対抗（目的： スピードのあるドリブル、ボールを止める、長い距離のパス）

（1チーム5人程度で2チームによる対抗を行います。一定のコースを作り、その両端に各チームが整列し、合図により1人ずつドリブルでコース上を進みます。相手チームと出会った場所でボールを足で止め、じゃんけんをします。勝てばそのまま前進し、負けた方はその場所から次の味方の先頭にパスをします。列の先頭の人にはパスを受けたらすぐスタートし、以下同様に行います。お互いに相手のスタート地点までボールを運んだ時に1点を得ることになります。一定の時間での得点により勝敗が決まります。）

### 宝探し・・・2人の対戦競技（目的： 短距離ダッシュ、周囲を見る、記憶力）

（カラーコーンを10～15個程度用意しバラバラに置き、少し離れた場所にスタートラインを設けます。2人での対戦とし、宝を隠すまでは後ろ向きで待機します。後ろ向きになっている時に、宝となるマーカーコーン3個をカラーコーンの任意の場所に隠しておきます。合図とともに2人は同時にスタートし、相手より早くマーカーコーンを数多く探し当てた方が勝ちとなります。なお、一旦確認したカラーコーンは倒さないで元に戻すこととします。）

### おはじきサッカー・・・5人の対戦競技（目的： 正確なキック、強さのコントロール、相手との駆け引き）

（5個のボールを用意し、ガムテープに1～5の番号を記した小片をボールに貼って5個のボールの目印とします。一定のエリアを設け、その中にはフラフープをいくつか置いておきます。エリアの端に5箇所のスタート地点を設け、5人が一つずつボールを持って準備します。1番のボールの人から順番にボールをエリア外に出ないように、またフラフープの中に入って止まらないように蹴ります（通過はセーフ）。お互いに相手のボールに当てて、エリアからはじき出すかフラフープの中に入れてアウトとします。最後まで生き残った人の勝ちとなります。）

### 壁当てサッカーテニス・・・個人競技（目的： ボールの動きの予測、強いキック、正確なキック、トラップ）

（長方形をした一定の大きさのプレーエリアを壁から数m離れたところに設けます。最初は2人がエリアに入り、他の人は順番待ち用の列に並んでいます。2人でじゃんけんをして勝った方が最初にボールを壁に向かって蹴ります。もう1人は壁から跳ね返ってきたボールに反応し、そのままダイレクトであるいは一度止めてから壁に当てます。このように2人で壁を使ったラリーを続けます。ただし、すべての場面でボールがエリア内にある時にプレーする必要があります。つまり、蹴ったボールが弱いなどエリア内に戻らず止まってしまった場合、あるいは壁に当たる角度が悪くてエリア内に戻らなかった場合には、その人はアウトとなります。受ける側の人でもエリア内でボールにさわれなければアウトになります。アウトになった人はエリア外に出て、順番待ちの列の最後尾に並びます。1人がアウトになって出たら、列の先頭の人が入り、その人がボールを最初に蹴ります。以下同様にして続けます。）

### ミニゲーム・・・チーム対抗（目的： ゲーム形式でゴールをする喜びを味わう）

（5m x 10m程度のコートでミニゴールを用いて3対3又は4対4により5分間のミニゲームを行います。ピブスを着用し、ゴールキーパーは置きません。園児等の場合には、やわらかいゴムボールを用います。）

### ヨーヨーつり・・・おまけ

（小さい子供さんはヨーヨーつりに挑戦してみてください。）